神戸・発見

〈最終回〉

〇一一一三七（イチバン イイ サカナ）おさかな普及協会

岡田 美代〈演出家〉
カメラ・米田定蔵

おさかなを食べましょうと田中理事長

大嫌い…というのではないが、私はあまりお魚を好まない。何かというとお肉料理を中心に考えてしまう。日本一おいしい神戸ビーフの産地に住んでいて「お肉を食べないでドーシマスカ？」と。そんなことで、一週間のメニューに一回もお魚が入らないで過ごすことが多い。そんな私に、「今度おさかな普及協会ができたので、一緒に行って取材してほしいネン」と、編集者であり親友のミコちゃんに頼まれた。彼女の美声で、さもオイシソウにおさかなと発音されて、ついうっかり乗ってしまった。そういえば彼女は大の猫好きであったナ。猫は魚に目がない……と。

澄み切った秋晴れの一日、新しく建て替えられた神戸中央卸売市場を訪ねた。11時という時間帯では、すでに魚市場のセリの喧噪は終っている。水で洗い流された清潔で広い床は、数時間前、巨体を並べたマグロやトロ箱で埋まっていたとは考えられない。魚のニオイすらほとんどないまでに清められている。市場の中央部から三階へ上る。ここには水産業の組合や会社の事務所が集まっている。「神戸水産物卸協同組合」の理事長・田中辰吉さんを紹介される。恰福のいい好男子である。目がやさしい。（こんなお魚、いたように思うな。深い海の底で悠々と泳いでいる……。）何だったかな……など考えているうちに、頭の上から大きな声がして「もっと大きなハッピないんかいナ。せっかくやからハッピ着て恰好つけよ思てんのに……」。ふりむいて見ると、成程、田中さ

中央市場の清海水の活魚槽

んのお腹を捲いて、やっとハッピの衿先がとどくかとどかないか……という形である。ハッピ姿のいなせなおじさまの部屋は、窓が広く、その窓から魚河岸が一望される。海が、そこまで波を寄せてきている。

「近頃、水がきれいになって、ここでも魚が釣れるんですよ。でも何といってもここの新しい特徴は、このきれいなった海水の底の、もっときれいな水を井戸で汲み上げている活魚槽です。薬剤などモチロン少しも入れてません。清海水でっせ」と、さっそくご自慢がはじまった。

最近、活魚を扱う業者が増加し、市内の市場や料理店でも海水槽をそなえている店が目につく。この多くの活魚槽の中の水は、それまで海水を単に汲みあげて運んだものであったが、現在は、この中央卸売市場でわけてもらった清海水を使用しているとのことである。海の中の井戸水……その清海水を得て、活魚槽の中の魚も、いっそう元気なのである。だから神戸の魚は一味ちがう上等な活魚といえるのである。

この清海水の活魚槽の新機軸のほかに、田中さんのご自慢の新システムが一つある。それは、近年急に増加してきたコンビニエンス・ストアからの要望に応えて、この市場に、魚料理のできる仲買人を置いている……ということである。現在二百軒あまりの深夜営業の店に、二年程前からこの市場で荷揚げした魚を、仲買店であらかじめさばいて渡すシステムを採用しだした。魚専門の小売店では、それぞれの店主が刺身や二枚・三枚おろし、骨切りなどして客に売っている。しかし、日用雑貨・食品など色んな品を揃えて深夜客に提供するコンビニエンス・ストアでは、そこまでできるものがいない。従って夜おそく帰る勤め人など、家で魚を食べるチャンスがなくなってしまう。せめて簡単に家で煮たり焼いたりで食べる新鮮な魚を……という着眼点で、深夜業者たちが持ち込んできた話を、この組合が受けて立ったものであるそうな。神戸のお店で、夜、お魚の切身が買えるということ、ご存知でしょうか？

田中さんの話はまだ続く。

「もともとはね。48年のオイルショックのとき、市からの要望があって、これに応えて毎月一

回、魚の安売りを実施してきました。業者出血の三割引きでっせ。これを12年間も続けた。その間に物価は安定し、もうここらで安売りを無理してしなくとも……と、やめて、そのかわり協同組合を作って、もっと大きな見地から、魚の流れをスムースにして、消費者に喜んでもらえるようにしようということになりました。

これが発展して、とうとう今年九月一日、「神戸おさかな普及協会」が発足した。田中さんはこの新しい協会の代表理事になった。発足を祝って、まず「おさかな普及キャンペーン」を盛大に展開した。

テーブルに盛られたのはすべて、魚を使った洋料理<おさかな普及協会の発会パーティで>

10月27日。さんちかでのイベント。アルゼンチン産の「スルメイカ」一万匹を、二匹パックにして、一パック五十円也の大安売りである。あっ…というまに売りつくしてしまった。

これはホントにイカした催しでした」この売上25万円に、組合員の忘年会用にとためていた資金から25万円を加え、50万円を「フェスピック」へ寄贈し立派な賞状をいただいた。

翌10月28日、シーフード専門のパーティをひらいて、「神戸おさかな普及協会の発足記念祝賀会」とした。当日、テーブルに盛られたのは、すべて魚・魚・魚。それも目も鮮やかな洋風豪華料理であった。

「お魚料理がこんなに沢山あるなんて」「これからいろいろお料理に挑戦するのが楽しみになってきました」などなど、珍らしい味、美しい色彩に賛美の声があがったという。

続いての新企画は、11月1日から始めたテレホンサービスである。いつでも誰でも電話すると、いろいろなお魚の情報が無料で聞けるシステムで、これはぜひ覚えていただきたいので、イラスト入りでご紹介しましょう。

〇一二〇は無料のテレホンサービスダイヤルで、〇一一一三七（イイサカナ）というおぼえやすい番号が選んである。

このテレホンサービスでは、

・新しいお魚の見分け方
・簡単なお魚の料理方法
・旬の鮮魚情報

などが、親切に説明される。徹底してサービスしようという、神戸おさかな普及協会の姿勢がうかがえて頼もしい。

一方、市民対象の料理教室への協力体制も続けられているという。ついでに、それもちょっと見学してみようということで、用中さんにいとまをつげて、その足で兵庫勤労市民センターへ向った。

ここでは須磨区の婦人会員さん40人ほどが集まって、今まさにイキの良いさばといわし料理のまっ最中。さばはムニエルに、いわしはかば焼きにと姿を変えつつあった。新鮮な材料を提供しているのは、勿論おさかな普及協会。その日も、岡田征一さんはじめ、寺本博昭、佐藤昌宏、板倉和夫さんらのメンバーが、先生の良きアシスタントとなって、包丁さばきを主婦たちに教えていた。

「私の家は、主人が魚好きなので、どうしても一品は魚になってしまいますの」「何てたって魚は種類が多いでしょう。だからレパートリーも変化に富んでつくれるし、喜んでもらえます」「もう魚屋さんがよく私のことを知ってるんですよ。だからお店先に立つと、今日はこれがいいと、結構安くておいしい材料を教えてくれるんです」など、主婦の皆さんは、不思議なくらいお魚料理をたくさん食膳に乗せているようであった。

ちなみに日本人の好きな魚は、一番がいか。つぎにさけ。まぐろ。さんま。あじであるという。

魚は好まない私も、それくらいは食べている。いや、もっとあるかな……と書き出してみた。

いわし、さわら、ひらめ、ふぐ、はまち、かつお、たい、にしん、べら、きす、かれい、はげ、たら、ぶり、あんこう、めばる、すずき、いとより、もろこ、いわな、にじます、あゆ、こい、あまご。そのほかハタハタやししゃもも食べている。こうしてみると、私も案外、魚漬け人間のような気分になってきた。

今日の空は、全くの秋晴れ。そういえば、この白い点々とした雲も、いわし雲というのであった。

■神戸おさかな普及協会
TEL 078-672-7600

◀上／さんちかでのイベント。アルゼンチン産のスルメイカが1パック50円
下／おさかなを使った料理教室に集まった人々

□月刊神戸っ子第16回ブルーメール賞受賞記念

〈連載小説〉

五ッ松福来うらやみ通り

—抜粋—

山西　史子
絵／小西　保文

大阪大空襲で家を失った文子たち一家は、場末の長屋街で暮らしていた。昭和二十七年、文子小学五年生

虹

長屋の入り組んだ路地の奥に、小屋があった。恐ろしいおじさんがいると評判で、近所の子供たちはガキ大将の勝でさえ、寄り付かない。どうしてなのか分からないが、その日文子は吸い寄せられるように小屋に近付いた。

戸が開いていた。暗い土間の真ん中に赤土のカマドがあり、ときどき白くなったり黄色になったりする火が、あかあかと燃えていた。男が、長い管をカマドに突っ込んだ。手首をくねくねと動かして、何度も管を回転させては引き出した。管の先に、水飴みたいな橙色の丸い塊が付いている。文子はびっくりした。とろりと巻き付く火など見たことがない。男はカマドを背に向き直り、管を回しながら吹いた。火の玉は濃い赤色の梨くらいの大きさから、ぷわぁっと膨らむと透明になった。ガラスだ。火の玉が、ガラスになったのだ。文子はあっけに取られていた。

奥から中年の男が、文子の方へ走って来た。

「ガキャァ、来な言うんが分からんのかっ。しばかれたいんかっ」

男と一緒に熱気もムッと来た。

「何で火ぃがガラスになるの？」

文子は真剣に尋ねた。

「あっち行け言うてるんじゃっ」

男は大声でわめいた。

「あの火、水飴？おじちゃん、水飴？」

文子はやめずに続けた。小屋の中から老人と、ガラスを吹いていた若い男が出て来た。

「耳、遠いんかなあ、こいつ。怒鳴ったっても逃げよれへんぞ」

「火ぃがなんで膨れるのん？」

文子はしつこい。
「ほんまやなあ、ガラスの種は火ぃに見えるもんなあ」
若い男が文子の頭に手を置き、優しい顔で言った。
「ガラスて種がなるのん？」
文子がまた聞いた。
「こいつ、足らんねんで」
怒鳴った男が、指で自分のこめかみをつっ突きながら言った。
「泣きミソやけど足らんことはないんや。大将、あこの子ぉや」
老人が、重なった屋根の間から見える文子の家の物干し場を指した。
「ええっ、あの別嬪さんの子がこれ？」
大将はあきれたように言うと、文子の顔を見詰め、ふっと笑った。

「お茶が入りましたよ」
小屋の中から、女の声がした。若い男が、文子の肩を押して小屋に連れて入った。粗末なモンペの上下に姉さ被りの女が、文子に笑いかけた。幼いころから母に、一日何度も不器量を確認させられ続けている文子は、他人と顔を合わせると、反射的に自分と比べる。めったにはないことだが、たまには自分の方がましだと思う顔に出会ったこともある。でも、こんな不細工な顔は見たことがない。文子は痛ましい思いで女の顔から目をそらした。
「お嬢ちゃんお名前は？何年生？」
母より十歳は老けて見える女は、優しく柔らかな声で話しかけた。もらったお茶は出がらしでまずかったが、文子は我慢して飲んだ。湯のみを返した文子の髪をなでながら女は、自分の名前は清子だと言った。そんな風にされたことのない文子は、うっとりとして清子の胸にもたれこんだ。

学校から帰ると小屋へ行くのが、文子の日課になった。
大将と精太郎ハンと言う名の老人と、清子は一組で、青いフリルの付いた丸い金魚鉢を作っていた。二十四、五歳に見える若い男はボンと呼ばれ、一人で花瓶や水差しを作っていた。主人は大将らしいが、皆は竜ボンを立てていた。金魚鉢は、小屋の隅に無雑作に並べてあったが、竜ボンの作ったものは棚に置いてあった。竜ボンや清子が文子に優しいので、子供嫌いの大将も追い払ったりしない。文子は小屋に入り込み、隅に清子が置いてくれた木箱に腰を下ろした。板張りの小屋は隙間だらけで、外が見えた。高い天井はトタンぶきで、所々が錆びてパッチワーク模様になっている。風の強い日は大抵、どこかが捲れてバタンバタンと鳴っていた。天井近くにある小さな窓から差し込む斜線の光の中では、いつもほこりが白く舞っていた。
皆のいっぷくの時間まで長くかかっても、文子は退屈しなかった。竜ボンが息と火箸と大きなペンチを自在に操って作り出す、ガラスの作品はどれも美しく、文子を捕らえて離さない。文子には竜ボンが手品師に思えた。
「ふうちゃんはいっつも、しゃれた服着てるなあ」
お茶を飲みながら竜ボンが言った。
「私、不細工やから目立たんようにて、お母ちゃんが言いはる」
母は文子に暗色ばかりを選ぶ。洋裁店や編物屋さんは母のデザイン通りに服を作る。図画の先生は、配色といいデザインと言い素晴しい、さすがだと褒めてくれる。でもその服は、周りの子たちのとは全然違っていて、結局いちばん目立つのだ。
「こんなん、嫌やねん」。皆のようにありあわせの糸でだんだらに編んだ、普通のセーターがいいのにと、グレーの濃淡の編み込み模様のセーターを引張って文子は言った。
「不細工でも桃色の服、着たいねん。女色の服、欲しい

ねん」
文子があまり真剣に言ったので、清子と竜ボンは吹きだした。色には男も女もないのだと、竜ボンは真面目な顔で言って文子の頬を両手で挟んだ。
「ふうちゃんは不細工やないよ。そら、人形みたいやないけど、味のあるええ顔してる」
文子は気が遠くなりそうだった。不細工やない、ええ顔してる、竜ボンの声は耳の中でこだまして、いつまでも消えなかった。
翌日からの文子は、清子も花瓶や水差しも目に入らず竜ボンばかりを見ていた。竜ボンが話しかけたり笑いかけたりしてくれると、それだけで心が満ち足りた。
竜ボンと清子は目が合うと微笑みあった。清子の後姿を、お茶を飲む竜ボンの目が追っていた。
「私、お嫁に行けるね！」
突然の文子の言葉に、竜ボンはひどく驚いた様子で文子を見た。母は文子が不細工だから嫁のもらい手はないだからしっかり勉強をして、学校の先生になり一人で生きて行くようにしなければと、いつも言う。文子がそう説明すると、竜ボンは大笑いして言った。
「ふうちゃん、正直で素直やし、結構個性のある顔してるもん。大丈夫、どこへでも嫁に行けるよ」
文子は嬉しくなって、この間から考えていたことを小さな声で言ってみた。
「あんな不細工な不細工なおばちゃんでも、大将のお嫁さんになってはるもんね」
竜ボンの顔つきが変わった。
「清子は別嬪や」
吐き出すように言うと、竜ボンは飲みさしのお茶を土間に撒き、立ち上がった。
「ごめんなさい」
竜ボンの背中に声をかけると、文子は小屋を飛び出した。大人が怒れば、まず謝る。文子の処世術だ。でも、ごめんなさいとは言ったけれど、何がいけないのだろう。竜ボンはどうしてあんなに怒るのだろう、あんなおばさんを、どうして別嬪だなんて言うんだろう。
家に帰ると文子は、畳に寝ころがってそればかりを考えていた。
玄関の戸に付けた鈴がチリチリと鳴り、誰かが来た様子だった。
あの目だ。文子の頭がひらめいた。信じられないけれど、気が付いてみれば今までにも竜ボンは清子をあんな目で見ていた。竜ボンの目は、あの目だ。
三田から米を担いで来る林という男がいた。色黒で、異常にエラの目立つ真四角な顔に、小さな目が卑しげだった。母の着物や小物を持って行き、米や卵を持って来た。父よりずっと年上に見える林を母は「お兄ちゃん」と呼び、機嫌を取るような物言いをする。
「奥さんとこのんは何でも上モンやさけ、頼まれがいがあるわ」
林も母にこびていた。製薬会社に勤める父の給料がサッカリンで支払われると、それを食糧や石鹸に換えて来たのもこの男である。冬でなくても、赤茶色のジャンパーを来ていて、側へ寄ると獣の臭いがする。リーゼントの頭はテラテラと光り、顔中が脂ぎっている。
「あの人、まひげ（眉毛）にもデボチン（額）にもポマード付けてはる」
文子が言うと、ひとさんのことをそんな言うもんと違うんよっと言いながら、母は笑い転げた。
二階の窓から文子は通りを見ていた。大きな荷物を担いだ林が急ぎ足でやって来て、門柱の上に荷物を乗せた。ポケットから取り出した手鏡で顔中をながめ回し、髪を整えてから咳払いをして、玄関の戸をチリチリと開けた。
「手入れがあったさけ。罰金だけや済まなんだやにぃ」
届けものが遅れた言い訳を、林がくどく言い、母が大

袈裟に労った。取引が済んでも林はなかなか帰らない。もう冷えてしまったお茶を林は音を立ててすすり、後を向いている母をじっと見つめていた。母が振り返ると林は慌てて目をそらした。黒い首筋や耳たぶを真赤にしながら、林はチラチラと母をうかがっていた。階段のところから盗み見しながら、文子は林のその目がたまらなく嫌だと思った。それから後、近所のお兄さんや先生たちでも、母にそんな目を向けているのに気付くことがあった。そんなときは文子も母を見て見た。黒目がちの悪戯っぽい瞳や小さな口もと、ほれぼれしてしまう。じっと見ていたい男たちの気持も分かる気がした。

でも、あの清子は違う。絶対に違う。不細工だし、第一、もうお婆さんだ。あんなに若い、男らしい竜ボンがどうしてあんな目で、清子なんかを見るのだろう。別嬪だなどと言うのだろう。

ふうちゃんはええ顔してる…ええ顔してる…文子は竜ボンの声や手の感覚が懐かしく、逢いたかった。でも、今まではお母さんだったらいいのにと思っていた清子が顔も見たくないほど憎らしくもなってしまった。それで小屋には行かなかった。

学校の帰り道、雨上がりに大きな濃い虹が架かっていた。文子は歩くのをやめて、ぼうっと見とれていた。

「こらっ、ふうすけっ」

肩を叩いたのは竜ボンだった。いつも汗まみれの作業服の竜ボンが、今日は麻の背広を着ていた。竜ボンは見

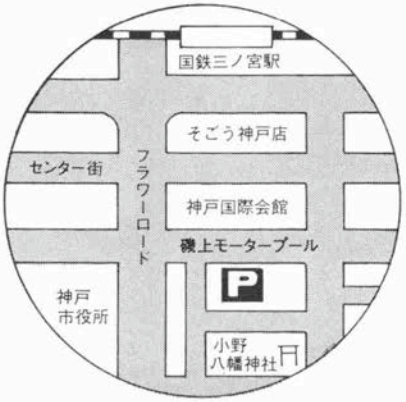
違えるように、立派に見えた。
「精太郎ハンも大将も、清子も、ふうちゃんが来えへんから病気やろか言うて、心配してたんや」
好きなもんを作ってやるから遊びに来いと言って、竜ボンは駅の方へ歩いて行った。お母ちゃんに逢いに行くんやと、振り返った竜ボンの歯が白く光った。

久し振りに小屋へ行くと、竜ボンの言葉通り皆が声をかけてきた。文子は匂いガラスを作ってもらうつもりで、母の鏡台から練り香水を持ち出していた。匂いガラスは同じ組の山野さんが持っている。角の丸い厚いガラス片は、校舎の板壁や渡り廊下の柱でこすると、甘酸っぱい匂いがする。本と交換なら山野さんはいつでも貸してくれるのだが、文子は自分の好きな匂いのガラスがほしいのだ。
入っただけで汗の噴き出す熱い小屋の中で、大人たちは練り香水と文子を指して、腹を抱えて何度も笑った。
「ええなぁ、ええなぁ。俺、ほんまふうすけ好きや」
文子の頭に掌を広げた竜ボンは、その手を揺すって言った。体ごとゆらゆら揺れながら、私も竜ボンが好きやと、文子は幸せだった。
「あれは零戦の風防ガラスやよってに、香水入れたってあかんのや」
匂いガラスはここでは作れないと言われてがっかりしたけれど、竜ボンが作ってくれていた文鎮は美しかった。掌に乗る楕円形の文鎮には、バラの花やつぼみの模様が付いていた。
「値打モンやで。わしら職工とは違うて、何し竜ボンは美術学校出の芸術家やさかい」
精太郎ハンが鉢巻を締め直しながら言った。大将も、うんうんとうなづいた。竜ボンは照れ臭そうに、耳や鼻をこすっていた。仕事が始まるので、文子が帰ろうとすると竜ボンが小屋の外までついて来て言った。
「清子は俺の嫁さんや。俺のやで」

ふうすけ好きやと言ったり、清子を嫁さんやと言ったり、竜ボンはさっぱり分からない。子供だと思ってからかうなん憎らしい竜ボンだ。無口だけれど、ゆったりと心を和ませてくれる清子は大好きだけれど、憎らしい。あんなに不細工なのに、竜ボンに別嬪だと言われる清子が羨ましい。でも、あんな顔になるのはごめんだ。文子は自分の心が何が何だか分からなくなって、竜ボンに逢いたいのに、小屋には行かなかった。
ひと月ほどたった或る日、宿題をしていると隣のお爺さんといかけ屋の小父さんの、話し声が聞こえてきた。
「親が折れて、家へ去んだんや…」
「美術学校出の絵かき…跡取り息子…」
「松島の女郎…気立てはええけど鼻べちゃのべかこ」
「女のためにガラス吹いてたんや。大金持ちの息子が…」
「十も年上や、三十六のオバハンや…」
「勘当もしとうなるわなあ…」
竜ボンだ。語尾は聞き取れないが、鼻べちゃのべかこと言えば清子だ。

机の引き出しの奥に隠していた文鎮を取り出すと、文子は小屋へ走った。
戸を開ける勇気がなくて、板壁の隙間から中を覗いた。大将と精太郎ハンが二人で金魚鉢を作っていた。竜ボンも清子もいない。花瓶や水差しの置いてあった棚も空のままだ。足の力が抜けて、文子はしゃがみ込んだ。拭いても拭いても涙が止まらない。
文鎮をかざして空を見上げたら、バラのつぼみの付け根のところが、虹色に光った。
「ふうすけっ」
竜ボンに呼ばれそうな気がして、文子はいつまでも文鎮の中の虹を見ていた。
（この項　了）

ビジネスに!
ショッピングに!
ご利用ください



磯上モータープール

●収容台数 350台
●月極駐車可
●年中無休

(神戸国際会館前) TEL (078) 251-2662 (8：00A.M.～11：00P.M.)

関西年鑑 '88年版

'88 KANSAI YEAR BOOK

B5判　総頁912ページ
特集：カラー口絵　本文8～9ポ　タテ組（3～4段）
発行所／オール関西株式会社
定価 6,000円
昭和62年12月末日刊行予定
●予約受付中

●お問合せ・お申込みは
オール関西株式会社
〒530 大阪市北区曽根崎2丁目15－24 曽根崎ビル4F
☎06－363－1255(代)

見て楽しい読んで面白い知識・情報源。
待望久しき関西のイヤーブック誕生！

関西エリアをカバーする

本書の4大特色

1. 関西の頭脳と精神を結集して、5つの視点から関西を診断し、未来を展望します。
2. ビッグプロジェクトから町づくりまで関西新開拓の全貌を広角レンズでキャッチします。
3. 関西を創造し、世界へ飛翔する各界リーダー8000人の名簿。これを使えば関西が動かせる。
4. 従来の年鑑イメージを打ち破ったダイナミックな構成。気軽に読めて、使って重宝なハンドブックです。

■内容目次

1　21世紀への関西展望
2　新関西創造のプロジェクト
3　私の関西展望
4　自治体の動向
5　関西人名簿
6　企画広告・コラム

第2回神戸っ子倶楽部参加イベント

国際ジャパネスク歌舞伎

楽しいイベントにご招待の特典があります!!

発足して1年たちました。その間、会員のみなさまに「神戸っ子音楽祭」ヴァチカン公国秘蔵コレクションの初公開「大ヴァチカン展」青い眼の「国際ジャパネスク歌舞伎」毎日新聞連載中の「蒙古襲来」の挿絵で評判の「横塚繁画伯新作展」等にご招待いたしました。特に青い眼の歌舞伎「源氏店」では「しがねえ恋の情が仇」の名調子に江戸世話狂言のふんいきが出て驚ろきでした。

これからもこのような神戸ならではのイベントにご案内したいものと、いま企画中です。お知り合いの方にもご入会をおすすめください。さて、どんな楽しい催しがまっているでしょうか、ご期待ください。

愛読者のためのコミュニケーションサロン

神戸っ子倶楽部新会員 継続会員ご案内

■神戸っ子倶楽部では、ただ今会員を募集しています。会員の方には「月刊神戸っ子」を1年分お届けします。また、神戸っ子倶楽部の会報として、「月刊神戸っ子」の誌面上に、「神戸っ子倶楽部ニュース」を毎月掲載、会員の動きなど様々な情報を提供します。さらに年2回、文化性の高いイベント（コンサート、美術展、演劇など）に特別割引または無料でご招待いたします。年会費（入会金を含む）は1万円です。

神戸を愛する人たちのカルチャークラブ「神戸っ子倶楽部」。あなたもご入会になって豊かな神戸っ子ライフをお楽しみになりませんか。

会員の方は有効期限をお確めのうえ、継続会員として年会費をお納めください。

■入会申込・お問合せは——

〒650 神戸市中央区東町113ノ1大神ビル9F
月刊神戸っ子内 ☎078(331)2246

神戸っ子と出会う時

月刊「神戸っ子」は思いがけないところで…

オリエンタルホテル
神戸ポートピアホテル
ニューポートホテル
三宮ターミナルホテル
ホテル神戸
神戸ワシントンホテル
グリーンヒルホテル
ホテル三宮セントラル
タワーサイドホテル
サンサイドホテル
雅叙園ホテル
ホテル全但
六甲山ホテル
六甲スカイヴィラ
神戸チサンホテル
ホテルプラザ（大阪）
ホテル水上
パレス神戸
花ホテル

第一グランドホテル
神戸文化ホール PG
シネマガイド
兵庫県民会館
神戸国際港湾博物館
神戸市中央市民病院
そごう神戸店美術画廊
ギャラリー・ド・ラ・ペ
ギャラリータピエス
ファミリア北野坂ハウス
ブティック魔女／アトリエよしこ
テルミーニ
フィッシャーマンズポート
トム・キャンティ
れんが亭
ガストロノミ
キャノン
にしむら珈琲各店
ハイジ芦屋店
ロビンフッド（加古川）
クラブ小万
木馬
萩原珈琲店・珈琲倶楽部
東京宝塚劇場宝塚センター
サルーテ北野
レストランサルーテ

★定期講読のお申し込みは
1年分 5500円
郵便振替口座神戸 6－45196

●神戸っ子は左記の書店で

★神戸市東灘区
大文堂
ウオザキ書店
小原光文堂
本山宝盛館
北村書店
キティ
御影宝盛館
甲南堂
ブックスホーリン
甲南ブックス
御影ブックス
甲南大学生協
グリーンブックス
★神戸市灘区
雄倉書店
南天荘書店
ブックフォーラム
ユーカリ南天荘
ブックスのじぎく
ブックス六甲
神戸大学生協
宝文館
海文堂
丸善
日東館書林
りいぶる元町
ホンジョー
サンエー書店
漢口堂書店三宮店
ジュンク堂書店
流泉書房
コーベブックス
ラン書房
カスガノ書店
ブックスフジヤ
白樺書店
AZ
朝日屋ポーイ店
三宮ブックス
芸亭
★神戸市兵庫区
神文館メトロ店
隆司書房
漢口堂書店
かもめ書房
合城屋書店
前川書店
★神戸市長田区
日東館長田店
秋田百文館
高田屋書店
★神戸市須磨区
岡本書房
神戸書林
すま書房
源氏書房須磨寺店
博文堂書店
流泉書房
★神戸市垂水区
広文館
漢口堂明舞店
日東館垂水店
★神戸市北区
漢口堂西鈴蘭台店
★神戸市西区
ジュンク堂学園都市店
★大阪市
紀伊国屋書店梅田
★西宮市
千種書房
みどりや書店
厠川書店
アイビー書房
華文堂
大盛堂書店
シオサイ
★宝塚市
川瀬書店
宝塚書店
キリン堂書店
★芦屋市
芦屋宝盛館
大利昭文堂
明石書店
木村書店
ブックスハルミ
森田書店
★加古川市
ブックスアルファ
詳文堂
★姫路市
三耕堂
誠心堂書店

★発行にいろいろお世話いただいた方々

朝比奈 隆　上林 英一　中西 勝
青木 重雄　坂井 時忠　難波 還三
乾 豊彦　佐藤 廉　南部 圭
石野 信一　司馬 遼太郎　成瀬 香
石阪 春生　新谷 英夫　灘本 唯人
石田 一一　塩路 義孝　西村 功
榎並 正一　砂田 重民　福冨 芳美
牛尾 吉朗　南猛 夫　松井 高男
岡崎 忠夫　角淹 清一　松井 一郎
小野 一　淹川 勝二　荒川 克郎
鬼塚 喜八郎　田宮 虎彦　宮崎 辰雄
金井 元彦　田辺 聖子　宮地 襄二
嘉納 正治　田崎 俊作　村上 正二郎
嘉納 毅六　陳 舜臣　百崎 辰雄
柏本 憲吉　橋 孟　元永 定正
貝原 俊一　高和 一　行吉 哉女
貝原 健民　津高 準之助　淀川 長治
楠本 憲吉　竹馬 淀　神戸青年会議所
小磯 良平　外島 健吉　神戸百店会
小泉 徳一　木太 一郎

●編集後記

★小誌「月刊神戸っ子」は「タウン誌」に属する。二十年前頃は、なぜか「PR誌」と呼ばれた、あまりそぐわない呼び名だなと思った。そのうち「タウン誌」と呼ばれるようになった。光栄なことに「第3回N・T・Tタウン誌大賞」を受賞した。タウン誌は文化誌的役割と情報誌的役割を果たすべきだという。精進努力して期待に応えたい。＜小泉康夫＞

★新井満さんの〝ヴュクサシオン〟出版記念の会場へ、野間宏文学賞新人賞受賞の報が入った。田辺聖子先生の女流文学賞、筒井康隆先生の谷崎賞など、神戸にゆかりの方々のご活躍は何より嬉しい。野間文学賞の森敦先生も〝月山〟以来のご縁で、ほんとに不思議。＜小泉美喜子＞

★最近は幼稚園児に英語を勉強させるらしい。今や地球時代。それに対応する人材の育成が急務だ。だが、本当に必要なのは〝内なる国際化〟ではないのか。＜佐井＞

★神戸のいい女の代表、ノコさんの華麗なる男たちとの対談も最終回。ピリッと一言が光る3年間、ありがとうございました。＜瀬川＞

★出発前の不安感、現地での感動と発見…否、情報化社会の現代では海外旅行も単なる空間移動か＜新井＞

★浮かれ気分のクリスマスは商店だけ。何となく季節感のない年の瀬です。＜藤田＞

★海外旅行はいいけれど、円高まかせの海外荒らしはやめませう。＜山中＞

★海外旅行には行きたいけれど、ヨーロッパツアーだけはゴメンです。行ったことはないけれど。＜繁原＞

★若い今（？）しか行けない中国やインドを旅したいと思いつつ、資金はいつになったら貯まるのやら…＜高森＞

★'87も暮れようとしています。来たる'88辰の年も、ご愛読のほど宜しくお願い申し上げます。＜松井＞

神戸っ子 NO・319
★発行／62年12月1日
★編集・発行／小泉康夫
★発行所・神戸っ子編集室
神戸市中央区東町113ノ1
大神ビル9階
☎078（331）2246（代）
FAX・078・331・2795
頒価380円 送料70円

Tuchheim's

Für große und kleine Feinschmecker
Kobe·Frankfurt am Main
Seit 1921

Dreamy X'mas

夢の世界へご招待、今年のユーハイム。

さあ、素敵なクリスマス・タイムを楽しみましょう。

クリスマスってほんとうは、ご馳走よりも何よりもプレゼントがいちばん楽しみかも知れません。
ユーハイムでは、贈って贈られてうれしいプレゼントをバラエティ豊かに揃えました。夢の国からの夢に満ちた贈りもの。小さな夢をいっぱいに咲かせます。

ドイツの代表的なクリスマスの味を詰め合せました。シュトレーンとクリスマス。ゲベックとプラムケーキの3種類。メルヘンの国のクリスマスセットを、あなたの大切な方々の幸せを祈ってお贈りください。

（注）小物は一部変更になる場合があります。

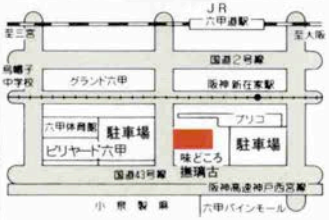
クリスマスセット箱
¥5,000

ユーハイム

ゆとりの時間と空間

会話を楽しみ、伝統の味を堪能する。
ゆとりのひととき、撫璃古。

味どころ
撫璃古



- 午後2時から5時までは、喫茶だけでもご利用いただけます。
- 仕出し・ご宴会のご予約も受け賜ります。

神戸市灘区新在家北町1丁目1番18号
電話(078)841-9555
営業時間／午前11:30～午後10:00
年中無休　駐車場完備

神戸のうまいもんとドリンキング

★日本料理

讃岐名代うどん **あこや亭**
布引店 ☎232-2400 三宮店 ☎332-3003 住吉店 ☎453-3737
兵庫駅前店 ☎575-5306 ポーアイ店 ☎303-1188
ポーアイプラザ店 ☎303-3232

北海道郷土料理 **蝦夷**
中央区中山手通1－4－13 ☎ 331－7770
東門筋東門会館ビル1階

和食 **くれない**
三宮生田新道浜側中央KCBビル2F ☎ 331－0494

料亭 **布引大しま**
中央区熊内町4－8－19 ☎ 221－1945

たこ焼 **たちばな**
三宮センター街(旧柳筋) ☎ 331－0572

民芸御食事処 炭焼ステーキ **五事**
元町3丁目山側 ☎ 391－3156

炭焼やきとり **トリドリ**
中央区北長狭通2－5－1 ☎ 391－3028
タイシンサンセットビル2F

そば処 手打ちうどん **木曽路**
フラワーロード市役所前KEビルBF ☎ 231－1295

どじょう **吾作**
中央区元町通2－7－20 ☎ 321－0539

鍋・しゃぶしゃぶ **三十三間堂**
神戸ワシントンホテル2F ☎ 331－6111

割烹 **銀坐**
神戸ワシントンホテル2F ☎ 331－6111

手打そば処 **つる庵**
市役所花時計北・ハニービルB1 ☎ 331－0260

季節茶屋 **一輪一房**
中央区三宮町1－8－1 ☎ 331－2280
さんプラザB1F

天ぷら **天ふじ**
中央区下山手通2－11－24 ☎ 392－3630
大金ビル1F

SAKE & KAISEKI **喜兵衛**
中央区山本通2－1－1 ☎ 242－5411
コーナーハウス2階

懐石料理 **馳走**
中央区山本通4－26 ☎ 222－6022

蟹すき 郷土料理 **千石船**
さんちか店 ☎391-4875 山手店 ☎391-9314

活伊勢海老料理 **中納言**
神戸プラザホテル店 ☎331-7918 元町東店 ☎392-1685

懐石料理 **楽珍**
阪急西口店/阪急三宮西口北レインボープラザ3～4F ☎321-5200代
宴会場/神戸三宮生田筋 西村ビル3～4F ☎332-1717

鰻料理 **青柳**
中央区元町通3－63 ☎ 331－2292

日本料理 **しげ松**
中央区加納町4－9－11 ☎332－2285

生そば・寿し **丸万**
中央区中山手通1－27－11 ☎231－7291
☎221－8379

料亭・ラウンジ **北野異人坂**
中央区北野町2－9－22(三本松不動北) ☎ 222－2001

★各国料理

ステーキハウス **グリル青山**
中央区下山手通2－14－5(トアロード) ☎ 391－4858

スカンディナビア料理と世界の民族音楽の店 **ゴックスタッド**
中央区山本通3－1－2 回教寺院前 ☎ 242－0131

ステーキラウンジ **果林**
神戸プラザホテル2F(元町駅南) ☎ 331－4558

すていきハウス **長崎**
神戸市中央区布引町2－3－16 ☎ 221－1086

ステーキ **花**
中央区布引町4－2－7 神戸花ホテルB1 ☎221－1087

メキシコ小料理亭 **ティファーナ**
中央区中山手通1－21－13 ☎ 242－0043
パールコーポラスビル1F

フランス料理 **ビストロドゥリヨン**
中央区山本通2－13－6 ☎ 221－2727

イタリアンレストラン **パデリーナ**
中央区北野町4-1-12異人館倶楽部☎222－5380

ポリネシア料理 海鮮焼 **フィッシャーマンズポート**
神戸港第4突堤ポーターミナル ☎ 331－0301

レストラン **三光**
中央区北長狭通2丁目8の6 ☎ 331－0226
☎ 321・5861

ステーキハウス **れんが亭**
中央区下山手通2－5－5 ☎ 331－7168

BARBECUE & STEAK **六段**
中央区元町通3－8－4 ☎ 331－2108

フランス料理と神戸ビーフ **レストランフック**

フランス風中国料理 **夢香亭**
中央区栄町通2－9－11 ☎ 321－3453
321－3207, 332－4129

ドイツレストラン **ハイデルベルグ**
中央区山本通2－8－15 ☎ 222－1424
ローズガーデン2F

ドイツワイン・コーヒーブティック **ローテ・ローゼ**
中央区北野町4－9－14 ☎ 222－3200

韓国宮中料理 **鳳仙**
中央区北長狭通1-6-10 ニューキャスルビル6F ☎391-2147

レストラン **やまと**
中央区生田町1－4－20 ☎ 242－2020代

シルクロード料理 スパイスレストラン **ぶはら**
三宮町2－3－9 タキビル2F ☎ 331－1734

神戸ビーフ登録指定店 三田肉流通販興協議会指定店 **和黒〈わっこく〉**
中央区中山手通1－24－1 ☎ 222－0678
ビルサイドテラス1F

スコッチ&ローストビーフ **ガスライト**
神戸ワシントンホテル9F ☎ 331－6111

フラメンコとスペイン料理 **エル・パンチョキタノ**
中央区北野町3－2－4 ☎ 241－1344
アニルド・マンション1F

中国料理 **萬壽殿**
中央区中山手2－20－4 ☎ 231－4531

北イタリア料理 **ベルゲン**
中央区山本通2－3－2 ☎ 241－6952

SAPPORO BEER RESTAURANT **ニューミュンヘン神戸大使館**
三宮生田ロード ☎ 391－3656

ステーキハウス **伊藤**
中央区御幸通7－1－20 大信ビル8F ☎ 232－3031

炭焼ステーキ フランス料理 **GOONY KITANO(グーニー北野)**
中央区北野町4丁目 ☎ 242－2562

神戸風レストラン **能芭亭**
中央区北野町2丁目1－10 ☎ 291－0661

フランス料理 **シャンテクレール**
三宮ターミナルホテル4F ☎ 232－1682

フランス狩猟料理 **トゥールドール**
中央区諏訪山公園展望台 ☎ 241－0168

ステーキ&ドリンクス **神戸館**
中央区下山手通2－2－9 ☎ 321－2955
アマツビル1F

広東料理 **神戸元町別舘牡丹園**
元町通1丁目協和銀行北側小路西入る
☎ 331－5790・6611

レストラン **ラ・ターブル**
中央区山本通3丁目3番8号 (パールビルB1)
☎ 241－3170

海老料理 **伊勢エビ屋**
中央区北野町4－6－8 ☎ 222－0766

ナリ料理 **グラン・ミカエラ・イ・ダゴ**
中央区中山手通2－17－12 ☎241－0367

サンバとブラジル料理 **コパカバーナ**
中央区中山手通2-1-13
☎391-0888・☎332-6694

★喫茶

珈琲館 **たちばな**
中央区元町通3－9－2 ☎ 391－1051

サロンドティ **カレット**
元町一番街 ☎ 321－1739

カフェード **ラセール**
新聞会館1F ☎ 221－8155

ケーキ&喫茶 **アンテノール**
北野本店/中央区中山手通1-22-13 ☎242-3797
神戸店/中央区北長狭通1-10-6 ☎331-8640

喫茶 **ガーデニア**
中央区三宮町3－8 大和ビル ☎ 392－4004
中央区東町113－1 大神ビル1F ☎ 321－5114

LE CAFE **ガレ**
中央区山本通2－3－14 ☎ 242－7144

宮水のコーヒー **にしむら珈琲店**
中山手店・中央区中山手通1－26－3
☎ 221－1872・231－9524
三宮店・国鉄三宮駅山側 ☎ 241－2777
センター街店・中央区三宮町10－27 ☎ 391－0669
北野店・山本通2－1－20 ☎ 242－2467
(会員制) 3F事務所 ☎ 242－1880
阪急・三宮東口山側 ☎ 332－5727

珈琲 **モーツアルト**
中央区山本通2－6－11 ☎ 241－3961
グランドマンション1F

珈琲 **ん**
中央区三宮町2－9－6(トアロード) ☎ 391－1589

喫茶館 **英國屋**
神戸国際会館浜側 ☎ 251－4562

喫茶館 **葡萄屋**
三宮センター街3丁目 ☎ 391－9006

喫茶館 **仏蘭西屋**
三宮・フラワーロード(神戸市役所前) ☎ 232－4643

デザート喫茶 **ぶどうの木**
三宮・フラワーロード(神戸市役所前) ☎ 251－3231

ウィーン菓子 **モーツアルト三宮**
中央区磯上通8－1－29 ☎ 251－3616
カサベラビル1F

ウィーン菓子 **モーツアルト元町**
中央区三宮町3－1－3 ☎ 332－0886
神戸大丸山向い

茶房 **ナイル**
中央区下山手通6丁目2－7 ☎ 341－7376

喫茶 **モンブラン**
フラワーロード市役所前KEビル1F ☎ 231－3605

コーヒーラウンジ **カフェ・ド・パリ**
神戸ワシントンホテル2F ☎ 331－6111

TEA ROOM & LITTLE SHOP **ファミリア北野坂ハウス**
中央区北野町2－8 ☎ 222－3535

純喫茶 **元町サントス**
中央区元町通2-3-12(元町通1番街浜側) ☎ 331－1079

コーヒーラウンジ **City of City**
中央区三宮町3－9－1 ☎ 331－1117

ティー&スナック **エポック**
中央区元町通3－8－8(浜側) ☎ 331－3694

喫茶 **テルミーニ**
中央区国鉄元町駅構内 ☎ 332－1682

炭火焙煎珈琲 **珈琲倶楽部**
神戸市中央区北長狭通1－10－6(生田筋)
ムーンライトビル1F ☎ 332－2016

炭火焙煎珈琲 **萩原珈琲店**
神戸市中央区中山手通2－21－3
☎ 222－1457

Salon & Cafe **BLUE MOUNTAIN**
神戸市灘区八幡町4－6－16
(阪急六甲駅下車南口西南約3分)

TEA LOUNGE **T / O / A**
神戸市中央区下山手通3－1－15
☎ 331－4412

フルーツショップ フルーツパーラー **ベニマン**
神戸市中央区北長狭通4丁目3番24号 ☎ 331－8584

コーヒーラウンジ **CARAT キャラット**
阪急三宮駅東口山側 白鷺ビル3F ☎331－5141

アイスクリーム **Tatoufo (タトウフォ)**
中央区加納町4－7－7 ☎392－7425

★CLUB

club **飛鳥**
中央区中山手通1－2－6 ☎ 331－7627

club **小万**
中央区東門筋中島ビル3F ☎ 391－0638・4386

club **なぎさ**
中央区北長狭通2－11－2 ☎ 331－8626

クラブ **るふらん**
中央区中山手通1－3－1 ☎ 331－2854

club BAR **Moon Light**
三宮・生田筋Club ☎ 331－0157 / Bar ☎ 331－9554

club **コトブキ**
中央区三宮本通り ☎ 331－1875

CLUB **NENE**
中央区北長狭通1－5－9 ☎331－4143・5625

★STAND & SNACK

スナック **CÉLINE**
中央区北長狭通2-5-1 タイシンサンセットビル5F
☎ 332－6020

レストランBAR **薔薇屋**
中央区北長狭通5－5－22 ☎ 351－4311

ジャズライブハウス **アルバトロス**
中央区中山手通1－22－10 ☎ 231－3300
大和ナイトプラザ2F

プチシャンソン "音楽の家" **エトワ**
中央区三宮町3－8－12 ☎ 332－1755
神戸トアロード三宮センター街西入口 スカイトーアビル3F

スナック **雅子**
神戸市中央区北長狭通1-5-9 KCBビル3F ☎332－0051

レストラン・バー **トム・キャンティ**
中央区下山手通2－8－2 ☎ 331－2122
神戸ワシントンビル1F

サロン **神戸時代**
中央区中山手通1－23－10 ☎ 242－3567
モンシャトウコトブキビル

カクテルラウンジ **サヴォイ**
高架山側 チキの店北 ☎ 331－2615

ミュージックラウンジ **サントノーレ**
トアロード店 中央区下山手通2－5－6 ☎391-3822
北野店 中央区中山手通1－22－10 大和ナイトプラザ6F ☎221-3886

スタンド **千里**
中央区下山手通2－11－1 ☎ 331－4730
K, S, Mビル1F

素舌洞 **でっさん**
中央区北長狭通1－5－12 ☎ 331－6778

STAND **マシュケナダ**
中央区中山手通1－4－6 ☎ 331－5587
エーベルビル4F

Adult Disco **セキーナ**
中央区加納町4丁目7－11 パレ北野坂ビル8F ☎ 332－0666

末広光夫のミュージックサロン **ティファニー**
中央区中山手通1－21－13 ☎241－1771

Wine and Something **珍地理屋**
中央区中山手通1－22－10 ☎ 242－0288
大和ナイトプラザ1F

レジャービル **西村ビル**
中央区北長狭通2－12－10(生田筋) ヌーパーステーション
ランダムハウス45rpm 虎通坊 楽珍 エスカイヤクラブ

スタンド **かてな**
中央区中山手通1－7－10 英健ビル1F ☎ 331－1316

スナック **アダルト**
中央区北長狭通1－20－2 笹原ビル5F ☎ 321－5885

PRAIVATE SALOON **コートダジュール**
中央区中山手通1－22－113 ビルサイドテラス4F
☎ 222－7222

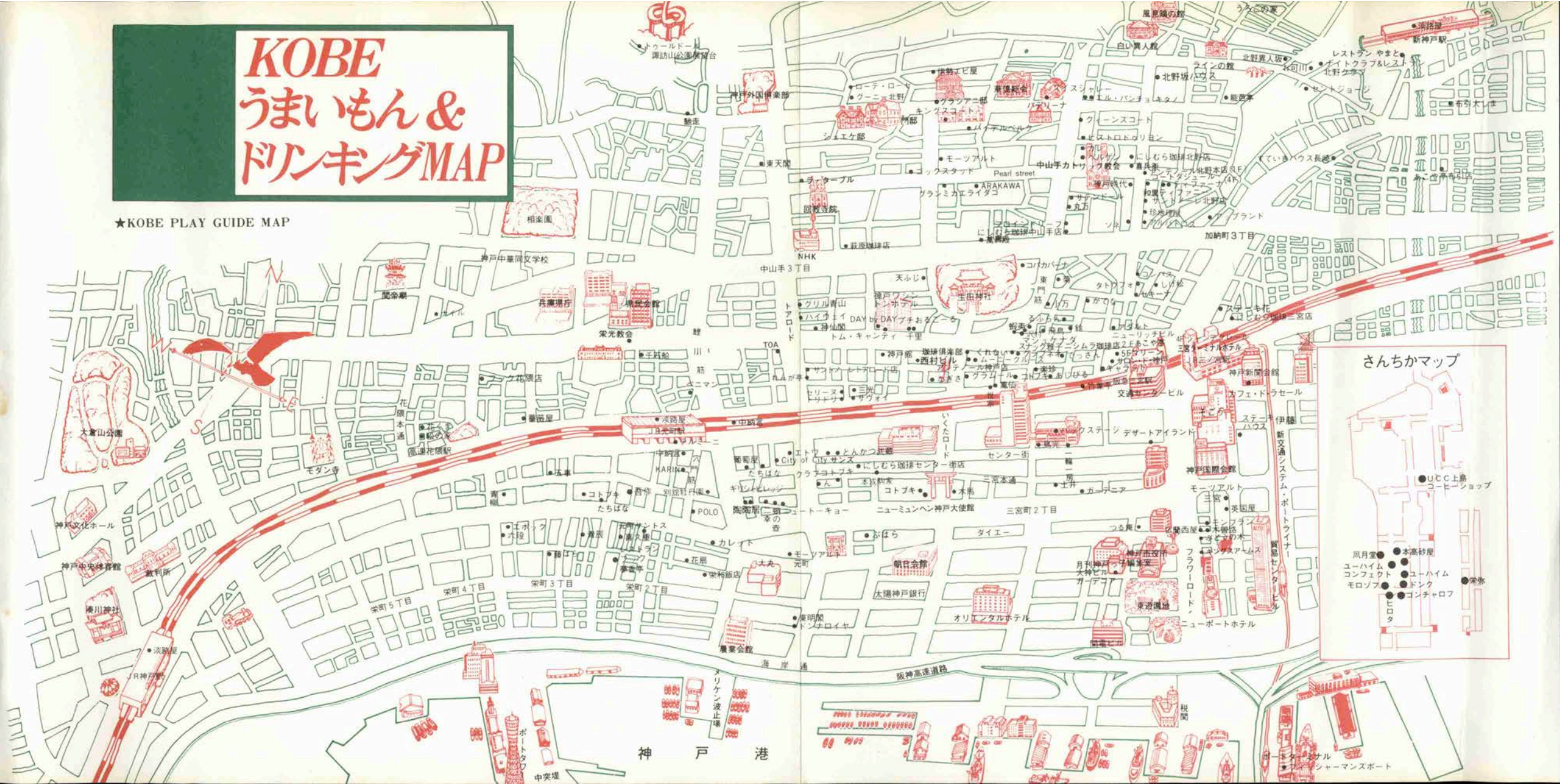
ジャズハウス **木馬**
中央区三宮町1－4横菊ビルB1 ☎391－2505

韓国スナック **世宗**
中央区北長狭通1－6－10ニューキャスルビル3F
☎392－1727

ミュージックラウンジ **DAY by DAY**
中央区下山手通2丁目11-5 ワシントンホテルB1F
☎392－4173

KOBE うまいもん＆ドリンキングMAP

★KOBE PLAY GUIDE MAP


さんちかマップ
UCC上島コーヒーショップ
凧月堂
本高砂屋
ユーハイム
ユーハイムコンフェクト
ドンク
モロゾフ
ゴンチャロフ
ヒロタ
栄寿
神戸港
ポートタワー
中突堤
メリケン波止場
海岸通
阪神高速道路
JR神戸駅
淡路屋
大倉山公園
モダン寺
神戸文化ホール
神戸中央修養館
裁判所
湊川神社
栄町5丁目
栄町4丁目
栄町3丁目
栄町2丁目
花隈本通
高速花隈駅
関帝廟
兵庫県庁
県公会館
栄光教会
相楽園
神戸中華同文学校
中山手3丁目
NHK
回教寺院
東天閣
ラ・テーブル
ARAKAWA
Pearl street
中山手カトリック教会
神戸俱楽部
ローテ・ロード
グーニー北野
ケイスジャルー
ビストロ・ドリヨン
クーンズコート
ニューリッチビル
三宮ターミナルホテル
神戸新聞会館
カフェ・ドラセール
ステーキハウス
伊藤
新交通システム・ポートライナー
貿易センタービル
神戸国際会館
モーツアルト
三宮
英国屋
三宮町2丁目
三宮本通
センター街
いくたロード
デザートアイランド
ニューミュンヘン神戸大使館
オリエンタルホテル
ニューポートホテル
東遊園地
朝日会館
太陽神戸銀行
農業会館
税関
ポートターミナル
ガーデンシャーマンズポート
ぶぶら
カレイド
ダイエー
元町
栄町飯店
花屋
トアロード
TOA
川筋
生田神社
天ふじ
神戸ワシントンホテル
DAY by DAYプチおるごーる
トム・キャンティ
千里
神戸館
西村ビル
ムーブ・クルーズ
ニューミュンヘン
ロンドン
タトウフォー
しの松
セキーナ
ステーキ花
コバカバーナ
ラ・ベル
ルーナ
ルーブル
ルーブル
ルーブル